

閱覽設計書

工事名称 中央公園トイレ改修工事

工事場所 阿久根市本町地内

金 円
(工事価格 金 円)

- ・工事概要
トイレブース取替、外壁改修
手洗水栓取替
照明取替
- ・工期
90日間（3か月）

現場説明書

- 1 工事名称 中央公園トイレ改修工事
- 2 工事場所 阿久根市 本町 地内
- 3 工事内容

名	称	当該工事	別途工事	備 考
1	建築工事	○		
2	電気設備工事	○		
3	給排水衛生設備工事	○		
4	外構工事			
5	その他設計図書及び現説に示す範囲	○		

- 4 工事期間 着 手 契約日以降
完 成 90 日間

- 5 支払条件 阿久根市会計規則による。

- 6 質疑回答 質疑 令和 7 年 8 月 28 日 17 時迄に書面により阿久根市役所財政課管財係に提出すること。(質疑のない場合は不要。)
回答 令和 7 年 8 月 29 日 17 時迄に回答する。

- 7 設計内訳明細書（数量表及び見積採用価格）を入札見積りの参考資料として公開する。
記載の数量は「公共建築数量積算基準」及び「公共建築設備数量積算基準」による設計数量、計画数量又は所要数量となっており、実際の施工に必要な数量と合わないことがあるので十分注意すること。また、見積採用単価については、実取引価格を各自で確認した上で入札見積を行うこと。

入札見積り時や工事着手前に、入念に精査した上で、疑義があれば、質疑書などにより、早期の解消に努めること。

- 8 「週休 2 日」試行工事について

- (1) 本工事は、「週休 2 日」試行工事の対象である。
- (2) 試行に当たっては、『「週休 2 日」試行工事实施要領』に基づき行うものとする。
- (3) 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

9 「快適トイレ」試行工事について

- (1) 本工事は、「快適トイレ」試行工事の対象である。
- (2) 試行に当たっては、『阿久根市の建設現場における「快適トイレ」設置の試行要領』に基づき行うものとする。
- (3) 試行要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

10 落札者の遵守事項

- (1) 建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）の普及徹底について
 - ① 建設業者は、特殊法人・建設業・清酒製造業・林業退職金共済組合（以下「組合」という。）に加入するとともに、その建退共の対象となる労務者について、証紙を購入し、当該労務者の共済手帳に証紙を貼付すること。
 - ② 工事を受注した建設業者は、組合の発注者用掛金収納書を契約締結後、工程表と共に提出すること。
 - ③ 建設業者が、下請け契約を締結する際は、下請け業者に対してこの制度の趣旨を説明し、必要な建退共の証紙を現物交付すること。
 - ④ 下請け業者の規模が小さく、管理事務の処理の面で、万全で無い場合は元請業者に組合加入手続き及び組合関係事務の処理を委託する方法もあるので、元請業者は、積極的に受託するようにすること。
 - ⑤ 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」である旨の標識を現場に掲示すること。
- (2) 建設工事請負契約書標準書式第 10 条による現場代理人等選任（変更）通知書に監理技術者資格証等の写しを添付すること。
- (3) 工事实績情報として「工事カルテ」を作成する必要がある場合には、「カルテ」を作成後、監督職員に提出し、承諾を受けた後に（財）日本建設情報総合センター（JACIC）に登録するとともに、登録結果を監督職員に報告する。
- (4) 工事用仮設電力、工事用水、工事用電話、工事用事務所は業者負担とし、本工事には、本工事に関連する工事の完了引渡日が属する月の電気料及び水道料（基本料金を含む）を含むものとする。
- (5) 契約後、速やかに実施工程表を提出し承諾を受けると共に、毎月 20 日までに月末見込の工事出来高報告書（県指定様式）を提出すること。
- (6) 敷地内運搬路、作業場等は、工事完成後原形に復し、検査を受けること。
- (7) 工事に支障を生じる地中埋設物又は架線等の移設復旧は、原則、本工事に含むものとする。
なお、仮囲い、矢板打込み及び基礎根切り等においては、事前に地中埋設物の確認を行い十分に注意しながら作業を行うこと。
- (8) 再生資源の使用に努めること。（再生クラッシャーラン等）
- (9) 養生はリサイクルボードをなるべく活用すること。
- (10) 下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底については、国土交通省土地・建設産業局長通知（H29.12.1 付国土建推第 27 号）によること。
- (11) 工事の着手は、監督職員と作業日程や安全面での打合せを十分に行い、総合仮設計画を作成し、承諾を得てから行うこと。
- (12) 国土交通省が定めた写真管理基準を満たした電子媒体による写真とすること。

- (13) 工事完成後は、竣工図を作成し CAD データで提出すること。
- (14) 地域行事等については事前に把握し、地域住民等と協議し特に支障のある場合は工事を行わないなどの措置をとること。(地域行事や近隣学校施設等の行事など)
- (15) 工事用通路や仮囲いは、図に示すとおりとするが、事前に監督職員と打合わせを行うこと。
(必要な場合はロープ等により安全対策を行うなど対策を行うこと。)
- (16) ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別途「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。
- (17) 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。
- (18) 特定建設資材の分別解体・再資源化等については、建設リサイクル法第9条に該当しない建設工事においても、再資源化するものとする。
- (19) 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書については、着手前に全ての工事において提出すること。また、工事完了後その実施書についても提出すること。この場合、建設副産物情報交換システム (COBRIS) の利用を推奨する。
- (20) 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) の提出
本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録 (E 票の写し及び産業廃棄物管理票 (マニフェスト) 総括表 (別添様式 1)) を工事完成図書に添付すること。なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E 票が処分業者より返送されていない場合は、A 票、B2 票及び D 票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E 票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。
- (21) 産業廃棄物管理型最終処分場へ搬出する廃棄物が発生した場合は、「エコパークかごしま」を積極的に活用すること。
- (22) 工事の実施に当たっては、「阿久根市環境改善実施要領 (工事編)」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むこと。当該実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。
- 【安全対策について】**
- (23) 工事による危害防止等には十分な安全計画を立てること。(第三者への安全計画・対策を含む。)
- (24) 工事期間中の騒音安全等には十分配慮して施工し、周囲の工作物等を破損した場合は、速やかに原形に復すると共に、第三者等に対する苦情処理も的確に行うこと。
- (25) 地域住民等及び第三者の安全に特に注意する必要があるため、各施工業者と協力して安全協議会等を設置し、必要に応じて誘導員を配置するなど安全対策に努めること。
- (26) 本工事区域の前面道路等周辺は、多くの近隣学校の生徒、一般歩行者が通行していることを工事関係車両運転者その他工事関係者全員に周知させ、安全確保に細心の注意を払うとともに、工事車両は近隣住宅付近、道路上に駐車、待機を行わないこと。また、場内待機の車両は、作業段取りをする車両を除き、アイドリングストップを心がけること。
- (27) 現場作業及び資材搬入のある日は、必要に応じて交通誘導員等を配置し、安全対策を徹底すること。

- (28) 工事関係車両の工事区域への出入りは、渋滞防止と安全性の面から原則、左折のみとするが、時間帯等を考慮し交通誘導員の指示により出入りすることとする。
- (29) 本工事において、受注者は法定外保険の労災保険に付さなければならない。工事請負契約書第 54 条（火災保険等）において、受注者は保険契約を締結したときは、その証券等を発注者に提示し、法定外の労災保険への付保の状況の確認を受けること。
- (30) 本工事の共通費において、現場従業員及び現場雇用労働者の墜落制止用器具費が含まれている。作業床・手すり等の設置が困難な場合には、労働者の危険を防止する手段として、墜落制止用器具の使用を講じること。
- (31) 使用材料については、図面上の仕様と同等以上とし、施工前に必要な試験等を行い、施工計画書は監督職員の承諾を受けること。
- (32) 工事中に発生する残土については、適切に処分すること。

金 円

- (工事価格 金 円)
- (調査基準価格 金 0円)
- (調査基準価格の100/110 金 0円)

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				CM コメント
建築工事	1	式		CK 直接工事費
計				CKK 直接工事費計
共通費				CM コメント
共通仮設費	1	式		KK 共通仮設費
現場管理費	1	式		KG 現場管理費
一般管理費等	1	式		KI 一般管理費等
計				KS 共通費計
				CM コメント
工事価格	1	式		KKK 工事価格
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		KH 工事費
				CM コメント
調査基準価格	1	式		CH 調査基準価格
調査基準価格の100/110	1	式		CH2 調査基準価格割戻

建築工事 科目別内訳

4

[illegible]

建築工事 科目別内訳

[illegible]

電気設備工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯設備	照明器具	1	式		WP
計					

建築工事 細目別内訳

8

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
【外壁改修】						(コメント)
養生(外壁改修)		54	建改監 ㎡			B0-181285 No. 1 標準
整理清掃後片付け (外壁改修)		54	建改監 ㎡			B0-181286 No. 1 標準
						(コメント)
枠組本足場 (手すり先行方式)		172	建改監 ㎡			代価表 0001
仮設材運搬 (枠組本足場) (手すり先行方式)	建枠幅600	172	建改監 ㎡			B0-131691 No. 1 標準
						(コメント)
安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用	35	建改監 m			代価表 0002
仮設材運搬 (安全てすり)	枠組本足場用(手すり先行方式)	35	建改監 m			B0-131671 No. 1 標準
						(コメント)
メッシュシート張り	防災Ⅰ類	172	建改監 ㎡			代価表 0003
仮設材運搬 (シート・ネット類)		172	建改監 ㎡			B0-131688 No. 1 標準
						(コメント)
脚立足場	立ち壁分	5.2	建改監 ㎡			代価表 0006
仮設材運搬 (脚立足場)		5.2	建改監 ㎡			B0-131694 No. 1 ※標準

建築工事 細目別内訳

建築工事		直接仮設				
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
						(コメント)
【内部改修】						(コメント)
養生(内部改修)	塗装塗替え程度	32	建改監 ㎡			B0-181281 No. 1 標準
整理清掃後片付け (内部改修)	塗装塗替え程度	32	建改監 ㎡			B0-181282 No. 1 標準
						(コメント)
内部仕上足場	内部塗装塗替え	1	建改監			代価表 0009
仮設材運搬		1	式 建改監			代価表 0012
計			式			

建築工事		防水		外部		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
高压洗浄	水洗い工法	91.9	建改監 ㎡			刊行物比較 1
						(コメント)
可とう形 改修塗材E	ローラー シリコン 厚付け仕上げ 主剤 (下塗) 1回 微弾性フイラー 上塗 2回	7.9	建改監 ㎡			刊行物比較 2
						(コメント)
シーリング*	MS-2 10×10 建具廻り	57.3	建改監 m			B1-000262 No. 1 ※独自
シーリング*	SR-2 10×10 ガラスﾌﾟﾛｯｸ内側目地	84.4	建改監 m			B1-000262 No. 1 ※独自
シーリング*	PS-2 10×10 打継目地・出入口廻り	45.4	建改監 m			B1-000262 No. 1 ※独自
						(コメント)
施工数量調査 (外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	158	建改監 ㎡			B0-181313 No. 1 標準
						(コメント)
酸洗い、	外壁ﾀｲﾙ	139	建改監 ㎡	1,620		外壁改修 1
						(コメント)
施工数量調査 (内壁改修)	打放し面・仕上塗材改修	95.4	建改監 ㎡			B0-181313 No. 1 ※標準
計	外壁改修 準用					

建築工事 細目別内訳

[illegible]

[illegible]

建築工事 細目別内訳

[illegible]

建築工事		発生材処理		運搬		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
シーリング撤去	集積共	187	建改監 m			B0-281119 No. 1 標準
						(コメント)
壁タイル撤去	下地モルタル共 集積共	0.5	建改監 ㎡			B0-283311 No. 1 標準
						(コメント)
トイレブース撤去	集積共	6.4	建改監 ㎡			B0-284322 No. 1 ※標準
発生材積み込み	ホート・木材類 人力	0.3	建改監 m3			B0-389511 No. 1 標準
						(コメント)
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 バックホウ0.13m3 廃プラ DID区間無し 17.0km以下	0.02	建改監 m3			B0-281121 No. 1 ※標準
撤去材運搬	ダンプトラック 2t積級 人力積込 トイレブース DID区間無し 6.5km以下	0.3	建改監 m3			B0-281121 No. 1 ※標準
計						

建築工事		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
発生材処分	廃プラ	0.02	建処 m3	10,000		(見積り・刊行物等)
発生材処分	トイレブース	0.3	建処 m3	10,000		(見積り・刊行物等)
計						

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	単 価	金 額	丸め	備 考
	枠組本足場 (手すり先行方式)		m ²	1			有り	代価表 0001
	安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用	m	1			有り	代価表 0002
	メッシュシート張り	防災Ⅰ類	m ²	1			有り	代価表 0003
	単水栓	撤去 再使用しない	個	1			有り	代価表 0004
	自動水栓		個	1			有り	代価表 0005
	脚立足場	立ち壁分	m ²	1			有り	代価表 0006
	内装壁タイル張り	僅少補正 0.52m ²	式	1			有り	代価表 0007
	鏡	ステンレスミラー 400*1200	枚	1			有り	代価表 0008
	内部仕上足場	内部塗装塗替え	式	1			有り	代価表 0009
	脚立足場		m ²	1			有り	代価表 0010
	枠組棚足場		m ²	1			有り	代価表 0011
	仮設材運搬		式	1			有り	代価表 0012

代価表

14

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	枠組本足場 (手すり先行方式)		m ²	1				代価表 0001
01	枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 掛払い手間 12m未満 -	m ²	1	1			B0-131519 No. 1 標準
02	枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 供用1日賃料 修理費含む 12m未満 -	日	30	1			B0-131519 No. 1 ※標準
03	枠組本足場 (手すり先行方式)	建枠 600×1700 布枠500×1枚 基本料 修理費含む 12m未満 -	m ²	1	1			B0-131519 No. 1 標準
	計							
	安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用	m	1				代価表 0002
01	安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 掛払い手間 -	m	1	1			B0-131568 No. 1 標準
02	安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 供用1日賃料 修理費含む -	日	30	1			B0-131568 No. 1 ※標準
03	安全手すり (手すり先行方式)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	m	1	1			B0-131568 No. 1 標準
	計							

代価表

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	メッシュシート張り	防災Ⅰ類	m ²	1				代価表 0003
01	メッシュシート張り	防災性能 JIS A 8952 Ⅰ類 掛払い手間 -	m ²	1	1			B0-131562 No. 1 標準
02	メッシュシート張り	防災性能 JIS A 8952 Ⅰ類 供用1日賃料 修理費含む -	日	20	1			B0-131562 No. 1 ※標準
03	メッシュシート張り	防災性能 JIS A 8952 Ⅰ類 基本料 修理費含む -	m ²	1	1			B0-131562 No. 1 標準
	計							
	単水栓	撤去 再使用しない	個	1				代価表 0004
01	配管工		人	0.09	0.3			○ M0-911162 No. 2 参資
	その他		式	1	0.26			
	計							

代価表

15

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	自動水栓		個	1				代価表 0005
01	自動水栓			1	1			刊行物比較 3
02	配管工		人	0.07	1			○ M0-911162 No.2 参資
	その他		式	1	0.24			
	計							
	脚立足場	立ち壁分	m ²	1				代価表 0006
01	内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下 -	m ²	1	1			B0-131526 No.1 標準
02	内部仕上足場	供用1日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 -	日	10	1			B0-131526 No.1 ※標準
03	内部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下 平家用	m ²	1	1			B0-131526 No.1 標準
	計							

代価表

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	内装壁タイル張り	僅少補正 0.52m ²	式	1				代価表 0007
01	内装壁タイルⅢ類	100角 平	枚	48	1			刊行物比較 4
02	内装壁タイルⅢ類	100角 片面取	枚	4	1			刊行物比較 5
03	有機系接着剤	アサヒホント 507	kg	0.42	1			刊行物比較 6
04	白セメント		kg	0.06	1			刊行物比較 7
05	タイル工		人	0.5	1			○ B0-911135 No.1 参資
06	普通作業員		人	0.5	1			○ B0-911112 No.1 参資
	その他		式	1	0.21			
	計							
	鏡	ステンレスミラー 400*1200	枚	1				代価表 0008
01	鏡	ステンレスミラー 400*1200	枚	1	1	7,080		カタログ（鏡） 1
02	鏡 取付		枚	1	1			M0-531071 No.2 ※市場
	計							

代価表

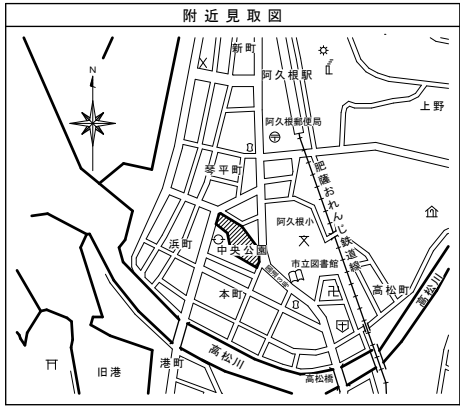
16

その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	内部仕上足場	内部塗装塗替え	式	1				代価表 0009
01	脚立足場		m ²	8.4	1			代価表 0010
02	枠組棚足場		m ²	13.6	1			代価表 0011
	計							
	脚立足場		m ²	1				代価表 0010
01	内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場	m ²	1	1			B0-131526 No.1 標準
02	内部仕上足場	階高4.0m以下 供用1日賃料 修理費含む	日	10	1			B0-131526 No.1 ※標準
03	内部仕上足場	脚立足場 階高4.0m以下	m ²	1	1			B0-131526 No.1 標準
	計	平家用						

代価表

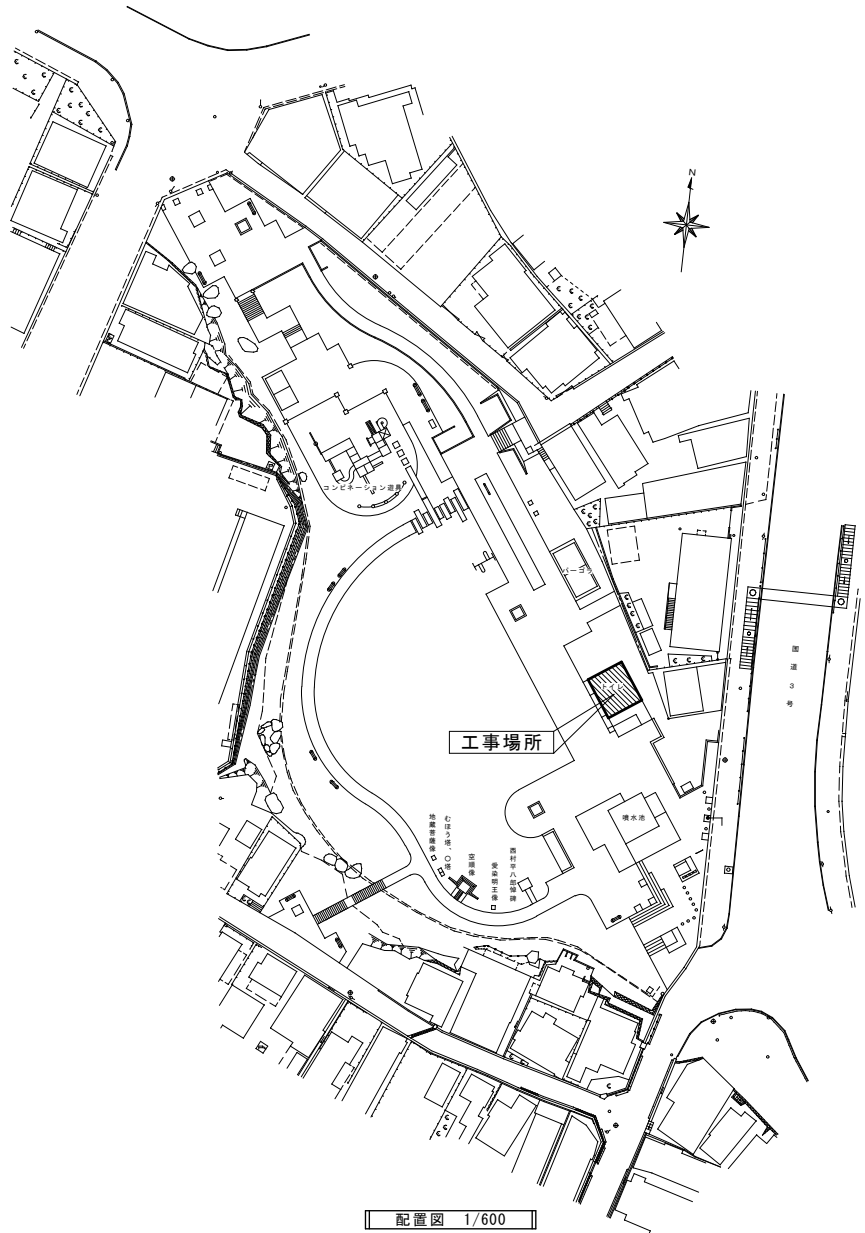
その他								
NO	名 称	摘 要	単 位	数 量	乗 率	単 価	金 額	率対象 備 考
	枠組棚足場		m ²	1				代価表 0011
01	内部仕上足場 (手すり先行方式)	掛払い手間 枠組棚足場	m ²	1	1			B0-131527 No.1 標準
02	内部仕上足場 (手すり先行方式)	階高5.0m以上5.7m未満 供用1日賃料 修理費含む	日	10	1			B0-131527 No.1 ※標準
03	内部仕上足場 (手すり先行方式)	枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満	m ²	1	1			B0-131527 No.1 標準
	計	平家用						
	仮設材運搬		式	1				代価表 0012
01	仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	m ²	8.4	1			B0-131694 No.1 標準
02	仮設材運搬(内部 仕上足場 棚足場) (手すり先行方式)	5.0m以上5.7m未満	m ²	13.6	1			B0-131696 No.1 標準
	計							

中央公園トイレ改修工事



図面リスト

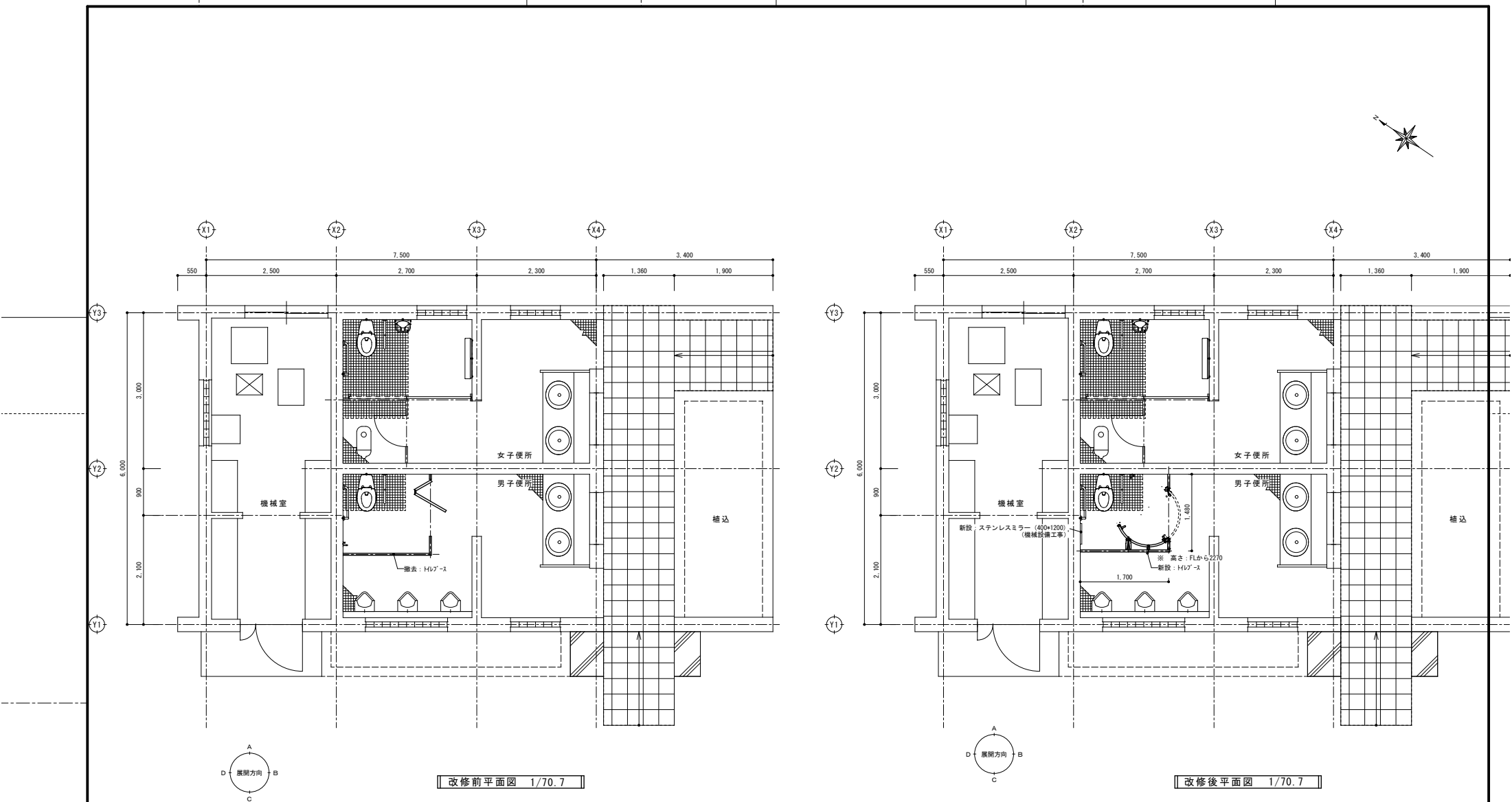
図面番号	図面名称
01	タイトル・附近見取図・配置図・図面リスト
02	改修工事特記仕様書(1)
03	改修工事特記仕様書(2)
04	改修工事特記仕様書(5)
05	改修工事特記仕様書(6)
06	平面図
07	男子便所展開図
08	女子便所展開図
09	キッチン・建具表
10	外壁改修図
11	機械設備特記仕様書
12	衛生設備改修図
13	電気設備特記仕様書
14	電灯設備改修図



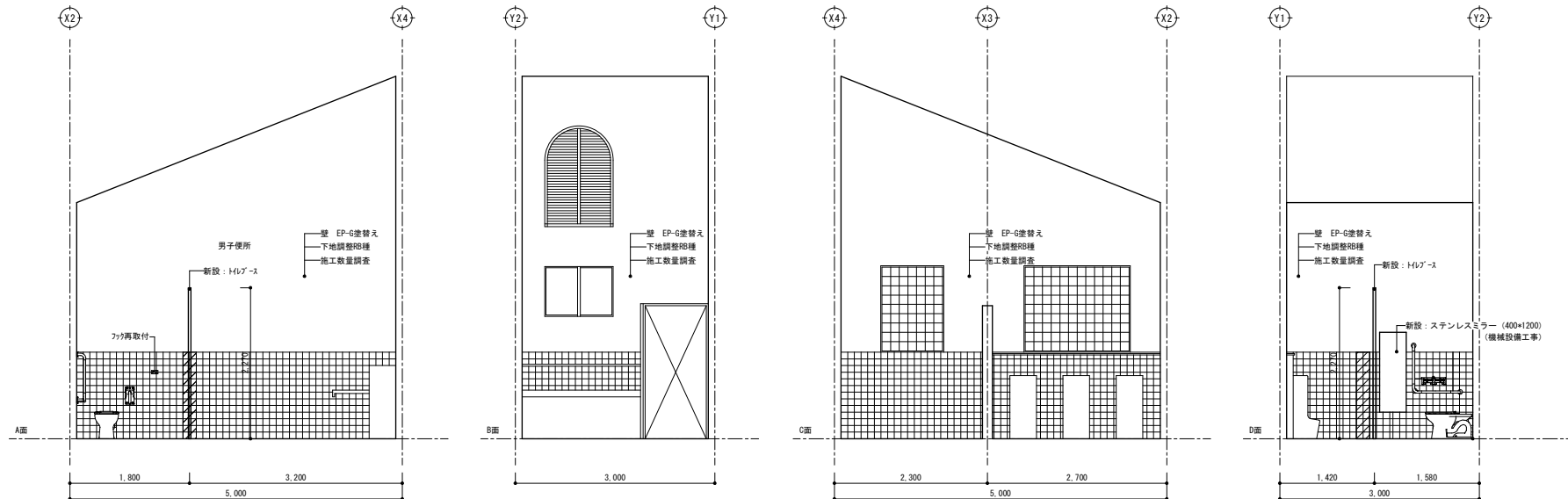
配置図 1/600

阿久根市都市建設課	備考		担当	製図	年月日	2025/07	工事名	中央公園トイレ改修工事	図面番号	01
			竹下	竹下	縮尺	1/600	図面名	タイトル・附近見取図・配置図・図面リスト		

担当	製図	年月日 2025/07	工事名 中央公園トイレ改修工事	図面番号 03
竹下	竹下	縮尺 no scale	図面名 建築改修工事特記仕様書(2)	



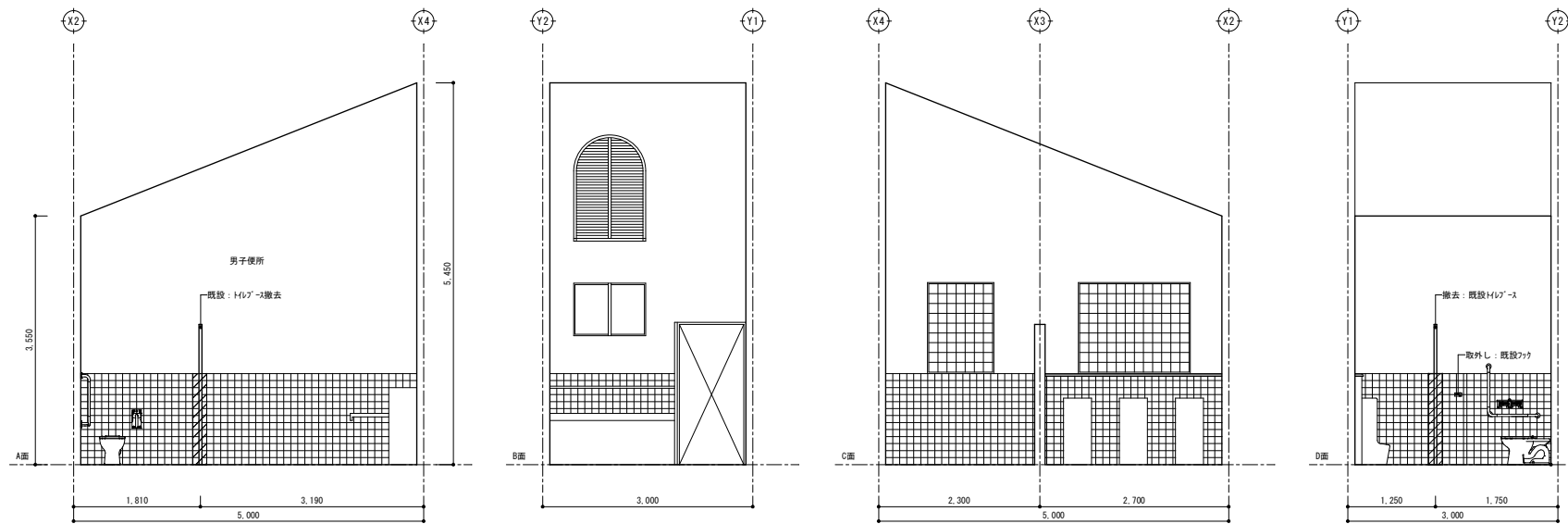
阿久根市都市建設課	備考		担当	製図	年月日	2025/07	工事名	中央公園トイレ改修工事	図面番号	06
			竹下	竹下	縮尺	1/70.7	図面名	平面図		



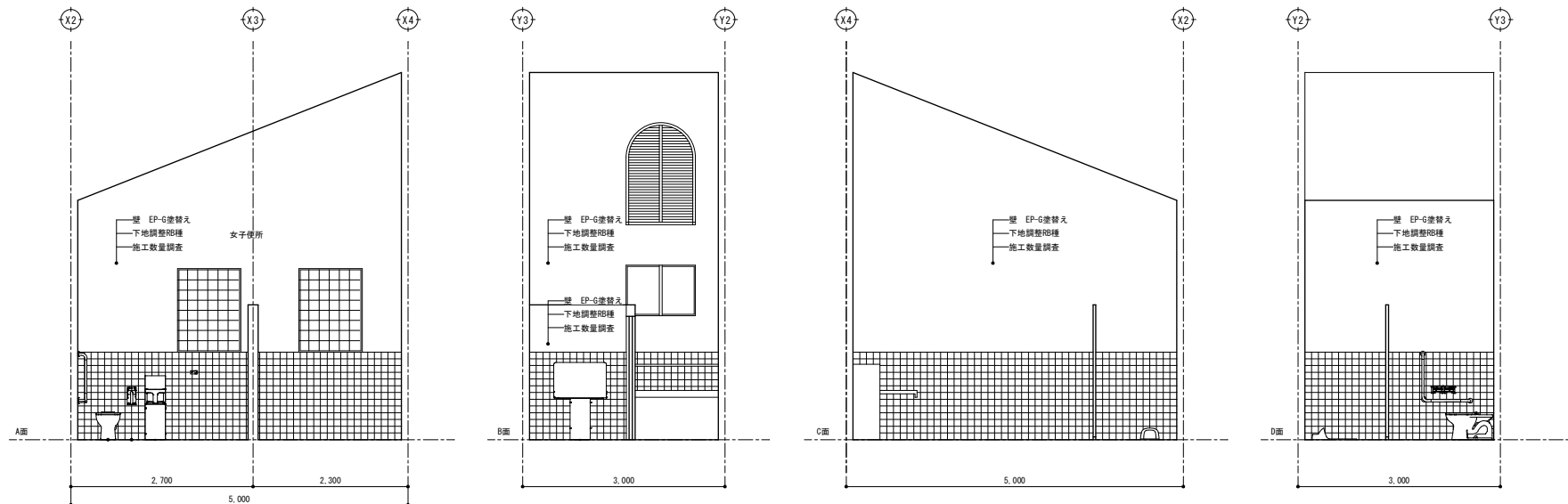
改修後展開図 1/70.7

凡例表

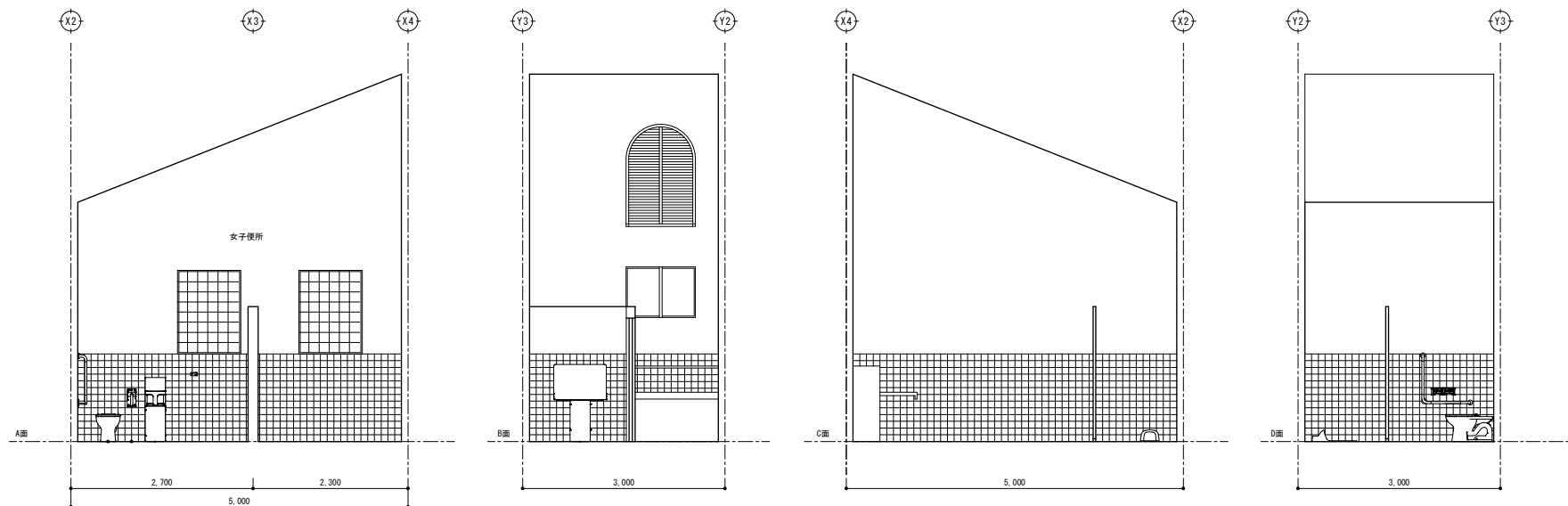
改修前	カッター入れ、壁タイル撤去（下地モルタル共）
改修後	壁モルタル塗り（タイル下地） 内装壁タイル張り（ユニットタイル接着張り（タイプⅠ）Ⅲ類 施ゆう 100mm角）



改修前展開図 1/70.7



改修後展開図 1/70.7

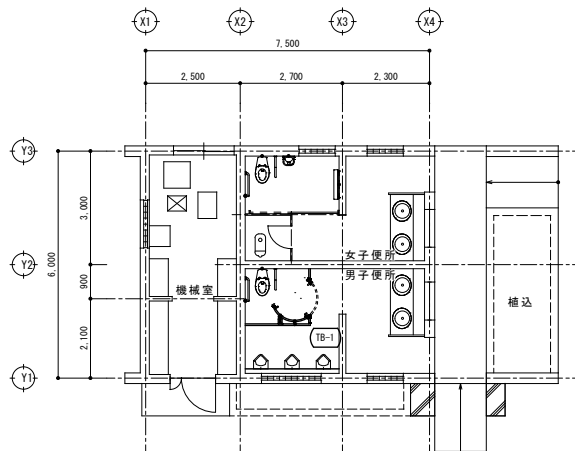


改修前展開図 1/70.7

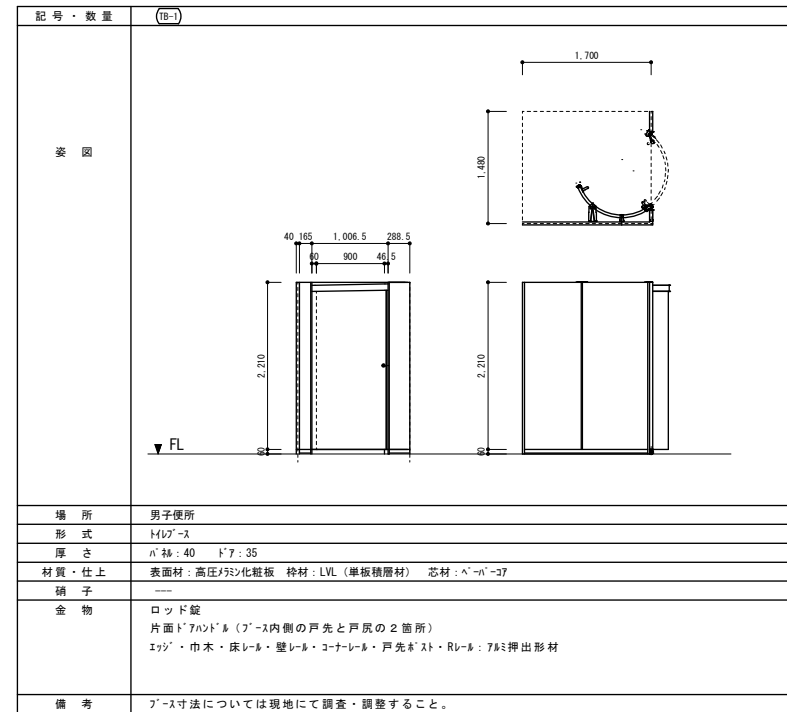
阿久根市都市建設課

備考

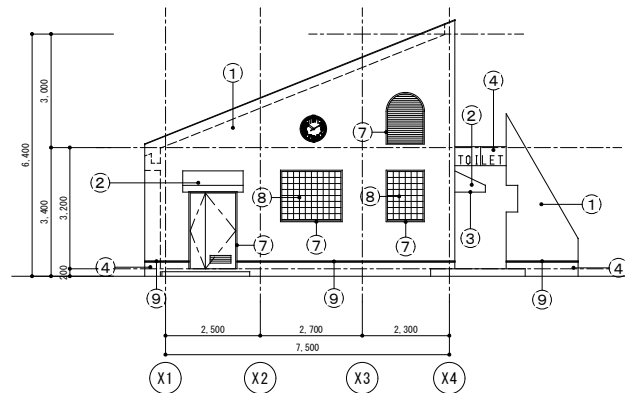
担当	製図	年月日	2025/07	工事名	中央公園トイレ改修工事	図面番号	08
竹下	竹下	縮尺	1/70.7	図面名	女子便所展開図		



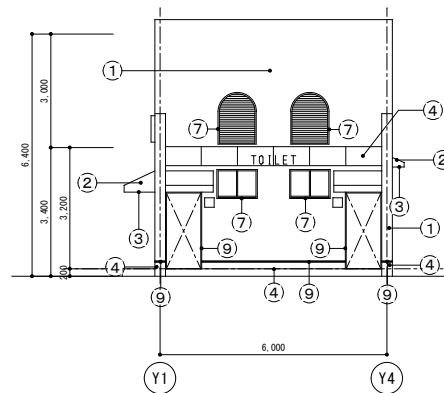
改修後キープラン 1/141.4



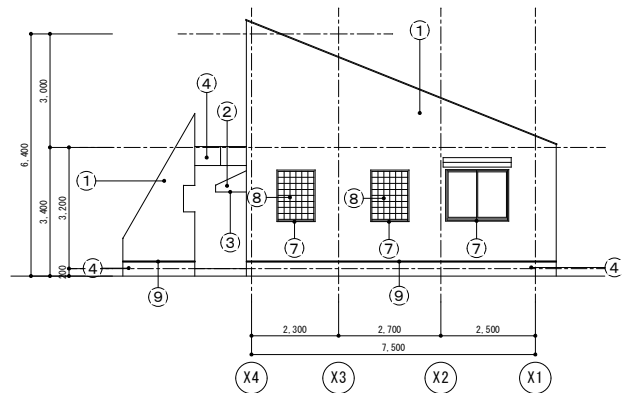
建具表 1/70.7



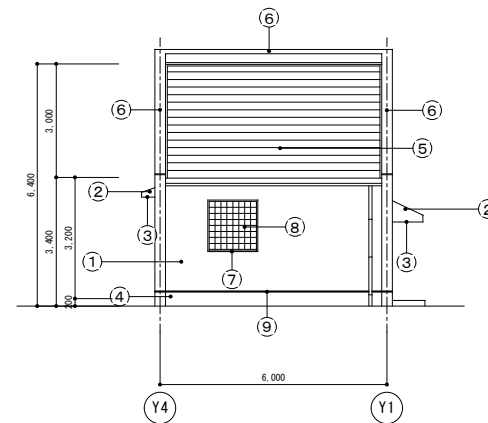
西側立面図



南側立面図



東側立面図



北側立面図

外壁改修図 1/141.4

番号	改修箇所	改修前仕上げ	改修内容
①	外壁	タイル張り	酸洗い 施工数量調査
②	庇・庇鼻部	コンクリート打放しEP塗装	水洗い工法 施工数量調査 可とう形改修塗材E
③	軒裏	コンクリート打放し補修仕上	水洗い工法 施工数量調査
④	巾木・梁	コンクリート打放し	水洗い工法
⑤	屋根	コロニアル葺き	水洗い工法
⑥	笠木	コンクリート打放しモルタル仕上	水洗い工法 施工数量調査
⑦	建具廻りシーリング	MS-2	既存撤去処分 シーリング (MS-2) 打替 10*10
⑧	ガラスブロック内側目地	SR-2	既存撤去処分 シーリング (SR-2) 打替 10*10
⑨	打継目地・出入口廻り	PS-2	既存撤去処分 シーリング (PS-2) 打替 10*10

[illegible]

屋上給水工事				
1. 給水方式	引き込み付近圧入 () 方式	〇水道接続方式	〇重力 (高層水柱) 方式	〇加压送水方式
	〇直結灌漑方式			
2. 水接続	〇FRP製 〇ステンレス製 〇一体型 〇組立型 〇単板構造 〇保温構造 タンク本体は、地震及び水漏れ等による破損を防止するために構造に余裕をこらさないような強度をもつものとする。 2. 雨水は、雨水貯留タンクに貯留し、マンホールは防臭及び雨所対策として、図2-1 4. 1. 1. 図2-70-70を参照。			
3. ポンプ仕様	フード本体はステンレス製、ステンレス鋼製又は金製とする。 (標準-255-262)			
4. ポンプ駆動機	電気・外燃機主駆動機、内燃 (多量燃費) 補助駆動機とする。 (その他) 防錆処理 (標準-24. 1. 1)			
5. ポールタンクフロート	〇鋼板製 〇新素材のある樹脂製 〇ステンレス製 (標準-51. 2. 2. 20)			

屋内排水工事	(標準40~60×42、直結30×2.4)		
1. 洗面器および排水口	洗面器および手洗台に直結する排水主管寸法は器具トラップよりワンサイズアップとする。		
2. 床下排水口直下の曲管	汚水系統に取り付ける床下排水口直下の曲管は90°曲管とする。		
3. 器具との接続	原則として配管接続とする。(シャバラ・姫島ゴム接続は不可、専用アダプター使用のこと)		
4. 透気金物排水金物排水気弁	透気金物 ○アルミ(耐食性) ○ビニル製	排水気弁	○屋型内 ○屋外型

1. 貯湯槽の材質	OSUS44型 OSステンレス鋼板製（電気防食装置付） OSステンレス鋼板鋼板製（電気防食装置付） OS鋼板製（標準P-273 1.4.3、鋼P-78.79）
2. 熱交換槽の構造	コイル管2重付、外殻はステンレス鋼板（0.3t）
3. 瞬間湯沸器	耐熱処理（要／不要） 配管カーブ（ $\phi 450\text{h}$ □） 吐出口は歩行面より+2,000以下 設定温度50℃以下（ガス瞬間湯沸器のダイレクト燃火方式で燃焼の場合）
4. 消火工事	（標準P-37～40）

2. マンホール ふた	処理対象人員・処理方法・処理方式については、図示による。 ○MMA型 ○MMH型 ○編組鋼(4.5t) ○鋼板FRP ○樹脂骨FRP ※メーカー標準を踏きながらメンテナンスを考慮し、分割を検討する。取手付 (標準P-347.2.1.27)
3. 金物類	腐食防止のためについてはメンテナンスを考慮し、分割を検討する。取手付 (標準P-347.2.1.27) 支持金物、ボルトナット、その他すべてステンレス鋼製 (SUS304) 又は、溶融亜鉛めっき 仕上げと品とする。
4. ユニット 浄化槽の埋	槽内は半分程度注水の、長・真直さに深さ1/3程度すす周囲を均等に突突め水締めとする。 (標準P-351.3.1.2)

	担当	製図	年月日 2025/07	工
	竹下	竹下	縮尺 no scale	図

	アクリル樹脂の劣化防止として、UV吸収剤を添加し、耐候性を向上させること。【参考】P-207、P-22、P-23 厨房、浴室などの多湿箇所の移り易い面は、その組立及び継手を外装パネルシールで処理することにより水による腐食を防ぐ。【参考】P-206、P-22、図面「P46~P48」※木材・シリコン系接着剤はニトリルゴム系を基本としたもので、ダクト内部に悪影響を与えないものとする。【参考】P-190、P-14、P-25
6. フレキシブルダクト	建築基準法施行令第108条のはの規定により、不燃材料の指定を受けるとも、十分な可燃性と耐圧強度及び耐火性を有するものと、空調用の場合、断熱材料のみとする。【参考】P-192、P-14、P-25 P-22、P-25

③ 吸込口	
④ 温度計	標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 ○温水ボイラの温水入口 ○空気調和機周りの給気風道、送気風道及び外気風道 ○温水主管管室（注）及び温水主管管室（潜）の温水取り管 （注）標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 ○温水ボイラの温水入口 ○ボイラ又は熱交換機周りの温水出口・冷水水管管室の温水取り管 ○温水ボイラ又は熱交換機周りの冷水出口・冷水水管管室の冷水取り管 （参考）P-194 1.14.12）
⑤ 瞬間流量計及び流量測定口	標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 ○瞬間流量計 ○流量測定口 ○温水ボイラの温水入口 ○ボイラ又は熱交換機周りの温水出口・冷水水管管室の温水取り管 ○温水ボイラ又は熱交換機周りの冷水出口・冷水水管管室の冷水取り管 （参考）P-57 2.3.8）
⑥ 配管寸法	標準仕様書によるほか、下記の箇所に取付ける。 ○温水ボイラの温水入口 ○ボイラ又は熱交換機周りの温水出口・冷水水管管室の温水取り管 ○温水ボイラ又は熱交換機周りの冷水出口・冷水水管管室の冷水取り管 （参考）P-57 2.3.8）

1. 保温仕様	保温材、外装材及び補修材の材料仕様は、標準仕様書による。〔欄 P-84 表2.3.1〕 管及びダクト類の外装材は図示しないものとし、保温材は図示がない場合は以下標準とする。 給水管、排水管、消火管、冷水管、温水管：ポリスチレンフォーム保温材 給排水、温水管、一般ダクト：グラスウール保温材 防火区画等貫通箇所、高気管、排煙ダクト、煙道：ロックウール保温材
---------	--

(最小 75MPa (7.5kg/cm²)) (標-P8-2.9.3)

{4} 蓄積貯後の水圧試験・住戸内給水管 (但し、水道メーター以降とする)。
(0.75MPa (7.5kg/cm²))

{5} 燃料用タンク設置の組合棟において避難積留係数が、0.2mg/L以上検出されるまで消毒を行う。(13日に付き2.0(10%希釈液の場合)) (標-P58-2.4.1)

{6} 水圧試験の保持時間は最小 60分とする。

2. 消火設備

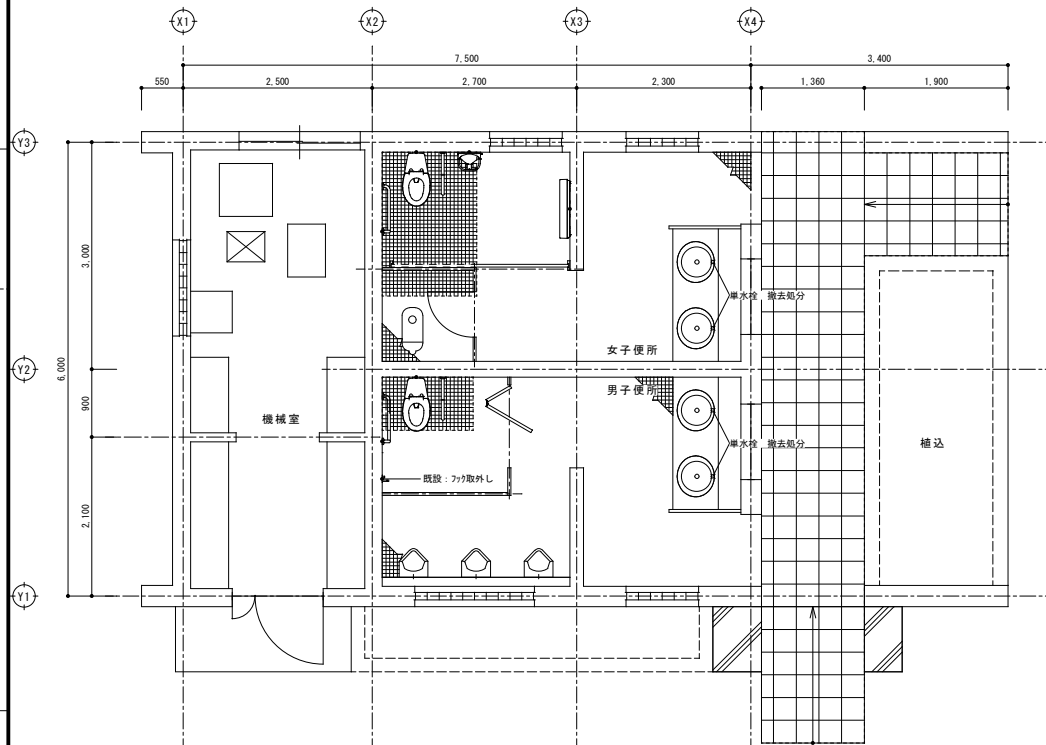
消防設備等の機能等についての試験結果に基づく外観試験及び性能試験を行う。
各消火栓に連結される配管は、当該試験中の給水試験及び5.性能試験を行う。

4. 淨化設備	構の排水、配管、各種機の動作、漏水・合流運転試験を行うこと。 2時間漏洩試験は、開始時と終了時の2回水を計量できる写真等を準備すること。 (標-P350.2.2.2)
5. 空調設備	(1) 冷暖配管は配管接続完了後、「高圧ガス保安法」等に基づいたメーカー指定の方法により気密試験を行うこと。 (標-P81.2.2.2)
	(2) 各種機器及び風量、風速、騒音、湿度、温度の測定等。 (標-P245.2.1.1)
	(3) 自動制御設備の総合調整を行う。 (標-P245.2.4.2)

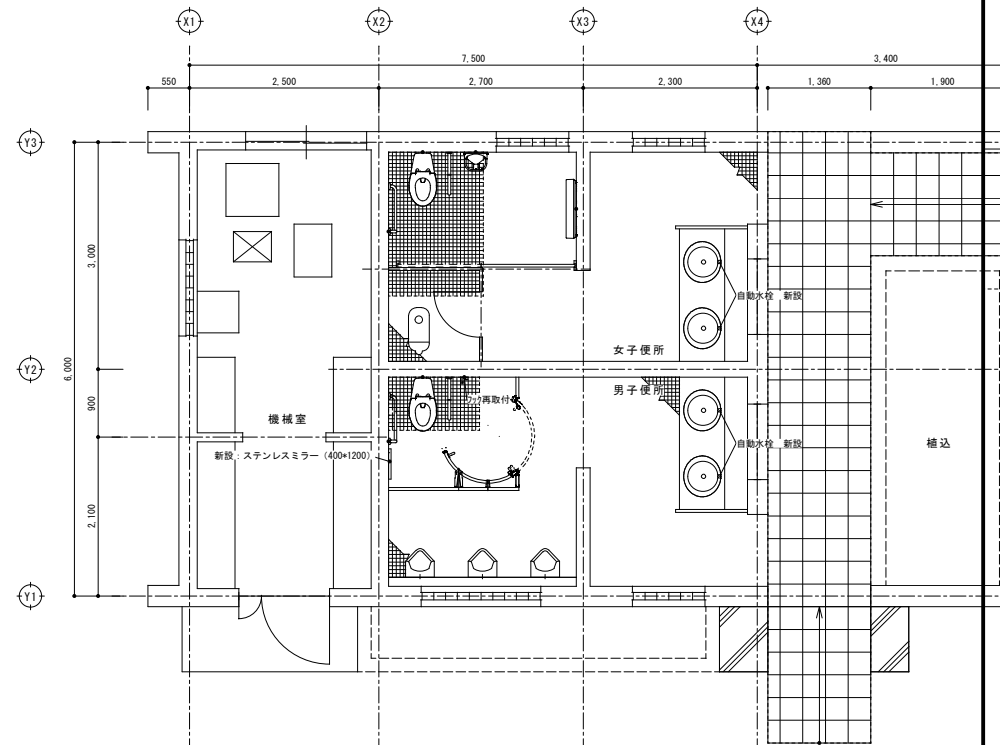
(表)

対象指定製品	エアコン、温水器、給湯器、電気便座
--------	-------------------

名	中央公園トイレ改修工事	図面番号
名	機械設備特記仕様書	



改修前平面図 1/70.7



改修後平面図 1/70.7

衛生器具表

名 称	参考型番	男子便所	女子便所	合計数量	備 考
自動水栓	TLE28SS1W (TOTO) 、AM-300C (LIXIL)	2	2	4	発電タイプ

阿久根市都市建設課

備考

担当	製図	年月日	2025/07	工事名	中央公園トイレ改修工事	図面番号	12
竹下	竹下	縮尺	1/70.7	図面名	衛生設備改修図		

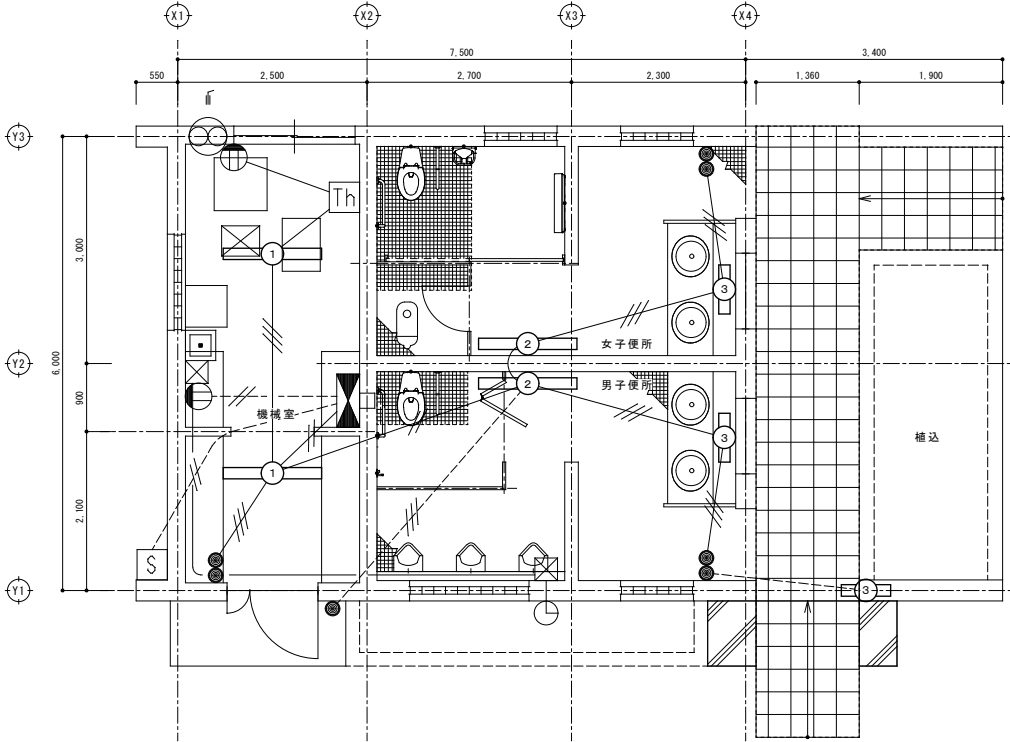
[illegible]

凡例表

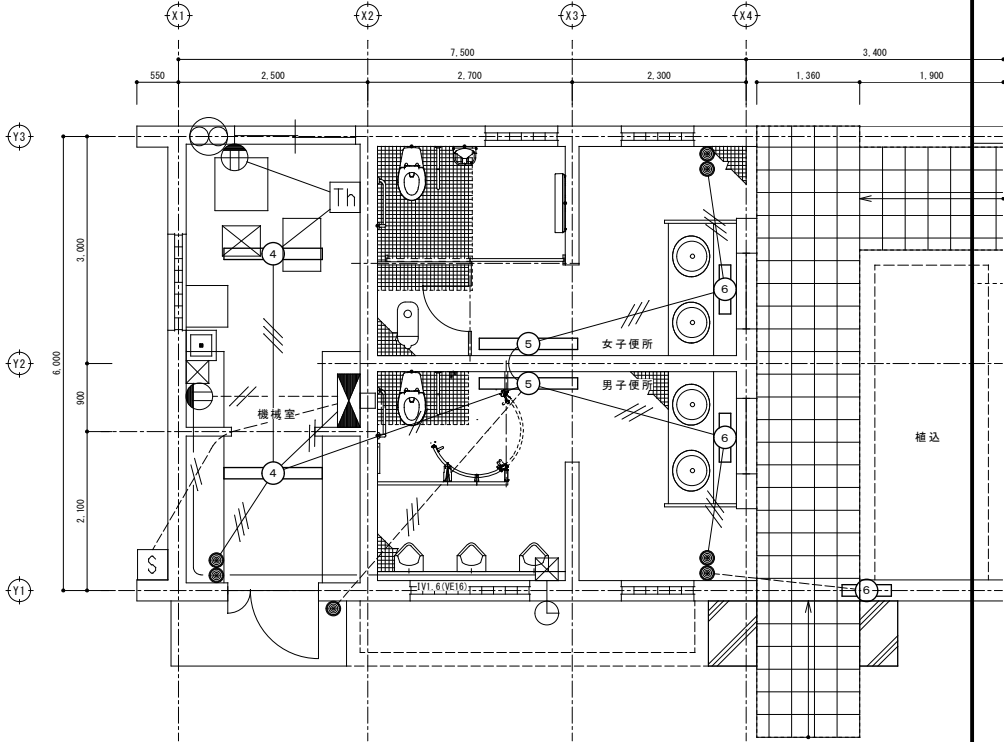
番 号	改 修 内 容	数 量	備 考
①	既設照明器具撤去処分 FL40W×1	2	
②	既設ブラケット撤去処分 FL40W×1	2	照明カバー共
③	既設ブラケット撤去処分 FL20W×1	3	照明カバー共

凡例表

番 号	改 修 内 容	数 量	備 考
④	新設LED照明器具 LSS1-4-30	2	
⑤	新設LEDブラケット LBF3MP/RP-4-26	2	
⑥	新設LEDブラケット LBF3MP/RP-2-13	3	



改修前平面図 1/70.7



改修後平面図 1/70.7